

## 編集 後記

新年度が始まりました。本年も投稿・掲載状況がほぼ順調ということで、喜ばしく思っております。

日本は、公衆衛生的接近の比較的馴染む国かな、と思うことがあります。近年は国際化が進んでいますが、長い間同一言語を話す単一民族国家でありました。大多数を占める日本に住む日本人についていえば、ことばが単一のため健康教育をゆきとどかせるにも、教材が一通りですむので楽です。一つの国の中で複数の言語が話され、常にその配慮が必要な国の方が圧倒的に多いのにくらべ対照的です。

日本人は従順で、上からの命令に素直に従うといわれます。行政的に行う保健指導はこのような背景では一層浸透しやすくなります。このような指導の効果が顕著に表れた一例は、1975年を境とした日本人の栄養摂取のあり方の変化でしょう。国民一人当たりの総摂取カロリーが上昇から下降に転じ、また、わが国の平均出生体重が同様に増加から減少に転じています。戦後の栄養不良が改善し、カロリーの摂り過ぎがむしろ問題になり始めると、カロリーの摂取をほどほどにという指導が妊婦も含めてされるようになります。そうするとたちまち全国的な指標の変化となってあらわれてくるわけです。

公衆衛生的な接近はライフスタイルの面などにかかわるものが多く、何かの病気に対しての特効薬ではないけれども、心がけることによって多くの病気にとってリスクの低い状態になるといった性格のものが多いいと思います。わが国におけるそういった努力のアーカイブ、それが本誌の一面であると言えるでしょう。(加藤則子)

## 次号予告 (第57巻・第5号)

### 原著

要介護状態化リスクのスクリーニングに関する研究

介護予防チェックリストの開発

……………新開省二, 他  
保健師の専門性発展力尺度の開発と信頼性・妥当性の検証……………岡本玲子, 他  
高校生の将来喫煙のリスクからみた特徴の分析  
喫煙防止教育の検討に向けて……………大塚敏子, 他  
インフルエンザ菌 b 型 (Hib) 予防接種の接種意志に影響を与える要因……………岩下裕子, 他

### 公衆衛生活動報告

自治体と大学が共同で取り組んだ減量教室事業の成果

Sodegaura Weight Managent Study

……………松尾知明, 他

### 資料

救急搬送記録を用いた転倒・転落記録状況の調査発生場所および発生時期の検討

……………吉本好延, 他

### 連載

保健師助産師看護師法の改正と保健師教育の

展望(8)……………村嶋幸代

健康の社会的決定要因(2)……………相田 潤